

乳幼児の ツベルクリン BCG 接種 反応検査



健康管理課予防接種担当tel(883)1179

結核予防のために受けましょう。はじめにツベルクリン反応検査の注射をし、2日後に判定して、陰性の場合はBCGを1回接種します。

お子さんは保護者がお子さんの健康状態を知っているかたがお連れください。接種は7会場です。駐車場の狭いので、車での来場はご遠慮ください。なお、秋田駅東口にあるアルヴェの駐車場は有料です。不都合な場合はほかの会場の指定日をご利用ください。

対象者

48か月までのお子さん
できるだけ生後3か月から12か月までに受けましょう。

受付時間

午後1時30分～2時15分

用意する物

- * 母子健康手帳と母子健康手帳別冊に折り込みの予診票(白色 ツベルクリン、青色 BCG)は、記入して、別冊から切り離してお持ちください。予診票は会場にもあります
- * 「予防接種と子どもの健康」の冊子をお持ちのかたは読んでからおいでください

ツベルクリンを受けられないお子さん

- ▶ 熱がある ▶ 重い急性疾患にかかっている ▶ まん延性の皮膚病にかかっている ▶ 麻しんにかかり、治ってから4週間を経過していない ▶ ツベルクリン反応検査で水ぼうなどの強い反応を示したことがある ▶ 副じん皮質ホルモン剤を使用している

BCG接種を受けられないお子さん

- ▶ 熱がある ▶ 重い急性疾患にかかっている
- ▶ 他の予防接種や外傷によるケロイドができやすい
- ▶ その他、医師が不適当な状態と判断した場合

実施会場	実施月日		対象地区
	ツ反	BCG	
市保健センター	11月17日(水)	11月19日(金)	新屋、山王、八橋、茨島、将軍野
	12月1日(水)	12月3日(金)	広面、高揚、大町、川元、川尻、泉、旭川、新藤田、濁川、漆川
	12月7日(火)	12月9日(木)	中通、南通、保戸野、旭南、旭北、寺内、手形山、外旭川
	12月8日(水)	12月10日(金)	東通、千秋、手形、各会場で指定日に受けられなかったかた
アルヴェ2階多目的ホール	11月30日(火)	12月2日(木)	東通、手形、中通、南通、広面、千秋、桜、桜台、桜ガ丘、大平台、山手台、各会場で指定日に受けられなかったかた
	11月9日(火)	11月11日(木)	土崎港、港北、外旭川
土崎支所	11月16日(火)	11月18日(木)	将軍野、飯島、下新城、上新城、金足
新屋支所	12月1日(水)	12月3日(金)	浜田、下浜、豊岩、新屋地区で11月17日(水)に保健センターで受けられなかったかた
東部公民館	12月8日(水)	12月10日(金)	広面、柳田、下北手、太平、仁別、山内、桜、桜台、桜ガ丘、大平台
南部公民館	11月9日(火)	11月11日(木)	横森、大住、櫛山、山手台、上北
	11月17日(水)	11月19日(金)	牛島、卸町、仁井田
御野場地域センタ	11月16日(火)	11月18日(木)	仁井田、御野場、御所野、四ツ小屋、大住

混雑防止のため、できるだけ各地区の指定日に受けるよう、ご協力をお願いします。ただし、指定日に3か月未満のお子さんは、できるだけ3か月以降の会場においでください。

接種の際に医師と相談が必要なお子さん

次に該当するお子さんは、予診する医師の参考として診断書が必要な場合もありますので、あらかじめ主治医とご相談ください。

- ▶ 心臓疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、発育障害などで治療や指導を受けている
- ▶ 前回の予防接種で2日以内に発熱、全身に発疹などのアレルギー-とみられる症状があった
- ▶ 今までにけいれんを起こしたことがある
- ▶ 今までに免疫状態を検査して異常を指摘されたことがある

他の予防接種との間隔

- ▶ 前に三種混合、二種混合、日本脳炎、インフルエンザ、B型肝炎(HBワクチン)を受けたお子さんは1週間以上あけてください
- ▶ 前にポリオ、麻しん、風しん、おたふくかぜ、水痘を受けたお子さんは4週間以上あけてください
- ▶ BCG接種後、4週間は他の予防接種は受けられません

就学時健康診断



来年小学校に入学するお子さんを対象に、右表の日程で就学時健康診断を行います。対象になるお子さんには通知しますので、住んでいる学区の小学校で受けてください。ただし、山谷小学校区、木曾石分校区のお子さんは太平小学校で、八田小学校区のお子さんは豊岩小学校で、金足東小学校区のお子さんは下新城小学校で受診してください。

なお、何らかの理由により学区以外の小学校で受診を希望するかたは、就学時健康診断票が届いたあとにご連絡ください。

対象

平成10年4月2日～11年4月1日に生まれたお子さん

受付時間

午後1時20分～2時

用意するもの

就学時健康診断票(通知)...10月21日ごろ発送予定
母子健康手帳

問い合わせ

学事課tel(866)2243

月日	会場となる小学校
1日(月)	保戸野、港北
2日(火)	明德、川尻、勝平、大住、旭北、日新
4日(木)	旭南、高清水、桜、寺内、御所野、飯島南
5日(金)	築山、土崎南、仁井田
8日(月)	中通、牛島、飯島、泉
9日(火)	旭川、豊岩、浜田、下北手、下新城、下浜、金足西、八橋
11日(木)	上新城、四ツ小屋、東
12日(金)	広面、上北手、土崎、太平、外旭

* 「入学期日および学校指定書」は、就学時健康診断終了後に郵送します



今月のドクター
伊藤誠司 先生
(市立秋田総合病院 副院長)

このコーナーでは、みんなが健康で元気に過ごすために必要な、ドクターからのちょっとしたアドバイスを紹介します。

乳がん検診を受けましょう

死亡率が高くなっています

日本人の死亡原因の第1位はがん(悪性新生物)ですが、これを部位別でみると女性の場合は、胃がん、肺がん、結腸がん、肝臓がん、乳がんの順で死亡率が高くなっています。最近では乳がんの増加率が顕著です。

検診の普及が死亡率減につながります

乳がんは食事や生活様式の欧米化により年々増えており、年間約3万5千人から4万人の女性が罹患していると推測されています。

欧米では日本以上に乳がんの発生が多いのですが、死亡率は最近減少してきています。この理由としては、乳がん検診が普及し、早期発見・早期治療が多く行われるようになったためと考えられます。

40歳～70歳の受診率が低い

日本でも乳がん検診が行われていますが、現状ではいくつかの問題点があります。その第1は検診を受ける人が少ないことです。特に40歳から70歳までの女性の受診率が低く、これを上げることが重要です。第2は検診の方法です。これまで視診と触診で判断してきましたが、画像診断装置を用いた、より精密な検診方法が必要です。秋田市でも来年度はマンモグラフィー(乳房X線撮影装置)併用検診を導入する予定です。

1か月に1回は自己検診を

検診で異常がないかたでも1か月に1回は定期的に自己検診を行ってください。乳房の皮膚の出っぱりやへこみ、大きさや形、また乳首の形などに変化がないか、触れてみてしこりがないか、乳首をしぼってみて血やうみなどの分泌液がないかをみてみます。

もし異常に気がついたときはすぐに専門の医師を受診しましょう。

健康はつつ情報

水中歩行教室

受講料2,600円(昼食付き)。秋田駅東口から送迎バスが出ます。

とき / 10月27日(水)午前10時45分～午後零時15分 ところ / クアドームザ・ブーン 定員 / 先着20人

申し込み 10月22日(金)までクアドームザ・ブーンtel(827)2301

楽しいウォーキング

テルサ周辺の約10^{キロ}コース。終了後に豚汁をサービス。先着60人。

とき / 10月24日(日)午前9時30分～午後零時30分 参加料 / 500円

申し込み 10月8日(金)から秋田テルサtel(826)1800

骨粗鬆症予防教室

20歳以上の女性で2日間受講できるかたが対象。医師、運動指導士、栄養士の講話や運動実技、調理実習など。骨密度測定は行いません。無料。

とき / 11月17日(水)午後1時～3時
24日(水)午前10時～午後3時 ところ / 市保健センター 定員 / 先着30人
申し込み 10月12日(火)から市保健所保健予防課tel(883)1175

講演会「患者と医療者のコミュニケーション」

NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長の辻本好子さんが講演します。入場無料。

とき / 10月17日(日)午後2時～3時30分 ところ / 秋田テルサ

申し込み (社)日本医業経営コンサルタント協会秋田県支部事務局 tel0120-08-9696

在宅介護者の集い

寝たきりや痴呆のかたなどを家庭で介護しているかたが対象です。参加無料。直接会場へどうぞ。

とき / 10月27日(水)午後1時30分～3時 ところ / 市保健センター

問い合わせ 在宅介護者の集い代表の廣田さんtel(863)0935

10月は市民健康づくり月間 標語入選作品が決定

秋田市では10月を「市民健康づくり月間」としています。このたび、募集していた統一標語の入選作品が決定しました。

最優秀作品

広げよう健康づくりで笑顔の輪



大塚幸絵さん(八橋)

健康づくりは気持ちがいいし、楽しいもの。健康づくりをすることで、みんなに笑顔が増えていくと思います。

最優秀作品は看板にして、市役所正面、土崎・新屋支所に掲示中!

入選

白木裕美さん(御所野)
大島淳子さん(土崎)
進藤義雄さん(広面)

保健総務課tel(883)1170